

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:川崎市
 調査地点:多摩川河口(川崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	49,000	※※220	※※660
[1-1] モノクロロビフェニル類	73	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	1,600	5	14
[1-3] トリクロロビフェニル類	9,800	10	40
[1-4] テトラクロロビフェニル類	15,000	30	100
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	140	0.4	1.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	5.8	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	14,000	40	110
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	660	1	4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	38	0.09	0.24
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	2,200	5	14
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	32	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	9.3	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	7,100	60	180
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	220	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	49	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	91	0.4	1.2
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	1.2	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1,500	60	170
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	220	6	17
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	360	20	50
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	11	0.07	0.19
[1-8] オクタクロロビフェニル類	240	10	40
[1-9] ノナクロロビフェニル類	36	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	24	0.4	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	790	1	3
[6] DDT類	4,600	※※4.7	※※12
[6-1] p,p'-DDT	330	0.9	2.8
[6-2] p,p'-DDE	1,900	2	5
[6-3] p,p'-DDD	1,600	0.5	1.4
[6-4] o,p'-DDT	63	0.4	1.1
[6-5] o,p'-DDE	150	0.5	1.2
[6-6] o,p'-DDD	540	0.4	0.9
[7] クロルデン類	2,600	※※8.7	※※25
[7-1] cis-クロルデン	670	2	6
[7-2] trans-クロルデン	710	4	11
[7-3] オキシクロルデン	11	0.4	1.0
[7-4] cis-ノナクロル	400	0.3	0.9
[7-5] trans-ノナクロル	770	2	6
[8] ヘプタクロル類	18	※※1.7	※※4.9
[8-1] ヘプタクロル	6.7	0.4	1.1
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	11	0.3	0.8
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	1	3
[11-1] α-HCH	210	0.8	2.0
[11-2] β-HCH	180	0.8	2.4
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	70	0.7	2.0
[11-4] δ-HCH	65	0.5	1.2

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:川崎市
 調査地点:多摩川河口(川崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.2	0.4
[13] ヘキサブロモビフェニル類	1.8	0.6	1.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	20,000	※※100	※※270
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	270	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	100	2	6
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	180	2	5
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	110	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	90	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	33	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	15	0.7	1.7
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	96	2	4
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び	43	2	4
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	180	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	950	9	24
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	18,000	80	220
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	230	2	5
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	32	5	12
[17] ペンタクロロベンゼン	240	0.3	0.9
[19] トリブチルスズ化合物	4,400 4,300 2,900	80	160
[20] トリフェニルスズ化合物	nd 350 nd	30	70

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。